



## 不正通勤・使い込み・訓練遅刻

# 元静岡駅長だけじゃない 管理者の失態

前静岡駅長が女性社員に対するセクハラ・嫌がらせを行ったことが社員からの告発であきらかになった。(東海労ニュースNo.1848)

だが、管理者の不祥事はこれだけにとどまらない。東京第一運輸所でも管理者が不祥事をおこしている。それも一人だけではない。

助役が訓練の担当であることを失念して十数分遅刻した・助役が新幹線代用証の不正使用をした・助役が小集団の運営費用を使い込んだ……等々の話が職場で広まっている。

名前が出た一人の助役は退職、もう一人も出向となりその後退職？だがその詳細は不明である。なぜならば、業務掲示が一切出ないからだ。

一般社員がおなじ問題をおこせばどのような掲示がだされるかは説明する必要はないだろう。現場長や科長が「社員としてあるまじき行為」と点呼や所内誌でよってたかって罵倒することは間違いない。

えらそうにもものをいう管理者や現場長が一般社員と同じ、あるいはそれ以上の不祥事を犯したにもかかわらず掲示の一本も現場長の演説もないのはどういうわけだ。

われわれは、管理者のミスや不祥事へのペナルティを求めているのではない。一般社員に対する責任追及・さらしもの・みせしめをやめろとっているのだ。

会社は一般社員への異常な社員管理を反省し、ただちにあらためろ！